

P41b ほ座分子雲に付随するブライトリム分子雲の近赤外撮像観測

田中温子、伊藤洋一（神戸大学）

大質量星形成領域では、HII領域に付随する分子雲が紫外線によって圧縮され、その境界面が可視で明るいリムを持つことが多い(BRC; Sugitani et al.1995)。これまでにBRC14(Matsuyanagi et al. 2006)やBRC37(Ikeda et al. 2008)の観測からBRCにおける誘発的星形成が確認されているが、まだほとんどのBRCではこのような感度の高い観測例がない。そこで、O型星がつくるHII領域に比べ、まだあまり解明されてないB型星が作る小さなHII領域を伴う領域における星の形成活動を調査した。ほ座までの距離はおよそ1.2kpcで、B型星がつくるBRCがいくつか付随している。観測は南アフリカにあるIRSF/SIRIUS(視野 7.7×7.7)で行い、分子雲内で生まれたばかりのYSOsの観測に適した近赤外波長の3バンド(J、H、Ksバンド)を用いた。その解析の結果から二色図を作成してYSO候補天体を検出し、本領域での星形成活動を確認した。